

第19回 三重県胎児・新生児研究会 プログラム

日時:2011年7月24日(日) 13:30~17:10 会費:¥1,000
会場:国立病院機構 三重中央医療センター 研修棟

【一般演題1】(13:30~14:05) 座長;三重大学医学部附属病院周産母子センターNICU 佐藤裕子

1. バーコードリーダーによる個人認証システムがNICUの患者誤認防止に及ぼす効果
国立病院機構 三重中央医療センター 総合母子周産期医療センター NICU
廣野絵美、細井尚美、池澤すみ子、権野さおり、盆野元紀
2. NICUに入院した児を持つ父親の育児参加をめざして～父親への関わりの現状から～
市立四日市病院 5B2病棟 水谷千恵
3. 三重大学医学部附属病院周産母子センターNICUスタッフのポジショニングに対する意識調査
三重大学医学部附属病院周産母子センターNICU
南出奈津子、市岡由加吏、佐藤裕子、小林恵美子

【一般演題2】(14:05~15:00) 座長 三重大学医学部附属病院小児外科 井上幹大

4. 看護学生に対するNICU実習プログラムの作成に関する報告
三重大学医学部附属病院周産母子センターNICU
佐藤裕子 小林恵美子
5. NICU環境ストレスが脳循環に与える影響に関する検討
国立病院機構 三重中央医療センター、臨床研究部 胎児新生児生態研究室¹⁾
総合周産期母子医療センター 新生児科²⁾、小児科³⁾、看護部⁴⁾
Begum Esmot ara¹⁾、盆野元紀¹⁾²⁾、大森雄介³⁾、松田和之³⁾、
杉野典子³⁾、長田愛³⁾、平山淳也³⁾、山本和歌子³⁾、佐々木直哉³⁾、
藤代朋子⁴⁾、権野さおり⁴⁾、山本初実¹⁾
6. 出生前の情報が十分に得られないままNICUへ入院となった児の検討
三重県立総合医療センター小児科
杉山謙二、大森あゆ美、森山貴也、山城洋樹、小川昌宏、西森久史、足立 基、太田穂高
7. 臍輪切開による開腹術を施行した新生児・乳児例の検討
三重大学消化管・小児外科
井出正造、橋本清、松下航平、小池勇樹、井上幹大、内田恵一、楠正人
8. 食道閉鎖根治術を行ない退院した18トリソミー症候群の一例
—本症候群における治療方針決定過程の考察—
三重大学 小児科
淀谷典子、澤田博文、東川朋子、貝沼圭吾、大橋啓之、
豊田秀実、三谷義英、駒田美弘、
三重大学 産婦人科
神元有紀 杉山隆
三重大学 小児外科
井出正造 小池勇樹 井上幹大 内田恵一

—コーヒーブレイク—

【一般演題3】(15:15~16:00) 座長 三重大学医学部附属病院小児科 大橋啓之

9. 3倍体の1症例
三重大学医学部附属病院周産母子センター
高山恵理奈、神元有紀、張 凌雲、西岡美喜子、渡邊純子、
村林奈緒、梅川 孝、杉山 隆

10. 重症障害児の長距離移送の経験

山田赤十字病院 小児科

山本知洋、倉井峰弘、杉浦勝美、吉野綾子、坂田佳子、
梨田裕志、馬路智昭、藤原卓、東川正宗

11. 三重県共通新生児搬送用紙による新生児救急搬送の状況評価

盆野元紀^{1,6}、西森久史^{2,6}、坂京子^{3,6}、澤田博文^{4,6}、梨田裕志^{5,6}

- 1) 国立病院機構 三重中央医療センター 総合周産期医療センター 新生児科/臨床研究部
- 2) 県立総合医療センター 小児科
- 3) 市立四日市病院 小児科
- 4) 三重大学医学部 小児科
- 5) 山田赤十字病院 小児科
- 6) 三重県周産期医療ネットワークシステム検討会

12. 国立病院機構 NICU における共通データベースの構築と経年的疾病発症に関する研究

: 周産期・新生児データの解析

盆野元紀^{1,8}、大森雄介^{1,8}、山本初実^{1,8}、酒見好弘^{2,8}、山下博徳^{2,8}、太田明^{3,8}、
河田興^{3,8}、内田靖^{4,8}、佐藤和夫^{5,8}、高橋伸^{6,8}、古賀寛史^{6,8}、野村由美子^{7,9}

- 1) 国立病院機構 三重中央医療センター 新生児科/臨床研究部
- 2) 国立病院機構 小倉医療センター 小児科
- 3) 国立病院機構 香川小児病院 新生児内科
- 4) 国立病院機構 長良医療センター 小児科
- 5) 国立病院機構 九州医療センター 小児科
- 6) 国立病院機構 別府医療センター 小児科
- 7) 国立病院機構 弘前病院 小児科
- 8) NHO ネットワーク共同研究(成育医療/新生児)グループ

【特別講演】(16:10~17:10)

座長 三重中央医療センター部長 前田眞先生

『産婦人科診療ガイドライン---産科編 2011』

北海道大学大学院 医学研究科 産科・生殖医学分野

教授 水上尚典先生

【発表要領】

当日の発表はすべてパソコン発表(Windowsのみ)でプロジェクターは1台です。

発表データを CD-R または USB フラッシュメモリーにてご持参下さい。

動画は QuickTime または Media Player のみ御利用可能ですが、動画を御利用の方は2日前までに動画フォルダとともに発表ファイルを送付して下さい(メール添付は不可)。

スライド枚数は指定しませんが、一般演題は発表7分、討論3分をお願い致します。

事務局で用意します PC は Windows XP、アプリケーションは PowerPoint です。発表データは Windows 版 PowerPoint2003(2007も可)で作成して下さい。その他、発表について御希望、御質問がありましたら御連絡下さい。

- * 本会は日本産婦人科学会認定医研修会、日本小児科学会認定医制度、日本周産期・新生児医学会専門医制度研修集会となっております。また、三重大学医学系研究科の「大学院セミナー」および看護学専攻の大学院「看護学セミナー」としても認められています。
- * 日本医師会生涯教育制度3単位を申請中です。(カリキュラムコード【10】チーム医療、【12】保健活動、【13】地域医療、【71】流・早産および満期産、【72】成長・発達の生涯、【73】慢性疾患・複合疾患の管理)

第19回三重県胎児・新生児研究会 当番世話人代理

三重大学医学部附属病院 周産母子センター 准教授 杉山 隆

(事務局) 〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5

国立病院機構 三重中央医療センター 臨床研究部

盆野元紀 電話 059-259-1211(内線 4457)

共催 三重県胎児・新生児研究会

田辺三菱製薬株式会社

株式会社 ベネシス